



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 9 日

上場会社名 日本電気硝子株式会社

(URL <http://www.neg.co.jp/>)

代表者 代表取締役 社長 井筒 雄三

問合せ先責任者 取締役常務執行役員 阿閉 正美

コード番号：5214（東証・大証第 1 部）

本店所在都道府県：滋賀県

TEL：(077) 537 - 1700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

詳細については、添付資料 8 ページをご参照下さい。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期の財務・業績概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	236,442	8.9	36,877	27.1	34,675	44.3	4,912	37.5
16 年 3 月期第 3 四半期	217,099	-	29,017	-	24,028	-	7,857	-
(参考)16 年 3 月期	297,306		33,818		28,324		8,567	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	30.79		-	
16 年 3 月期第 3 四半期	49.23		-	
(参考)16 年 3 月期	52.73		-	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

当社は、平成 17 年 3 月 10 日付をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を実施する予定です。株式分割が平成 16 年 3 月期期首に行われたと仮定して算出した 1 株当たり四半期（当期）純利益は次のとおりです。

17 年 3 月期第 3 四半期 15.40 円 16 年 3 月期第 3 四半期 24.61 円 16 年 3 月期 26.37 円

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】

当第 3 四半期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）の売上高は 236,442 百万円と前年同期に比べ 8.9%増加しました。

情報・通信関連部門の売上高は、CRT（ブラウン管）用ガラスの売上が減少したものの、フラットパネルディスプレイ（FPD）関連を中心にNON-CRT（非ブラウン管）用ガラスの売上が増加し、188,092 百万円（前年同期比 9.2%増）となりました。CRT用ガラスについては、世界的な需要縮小と市場構造の変化に対応するべく米国子会社テクネグラスが生産を停止、当社の国内生産能力も中国への一部移転を含めて縮小を進めています。これらによる供給能力の減少のほか、前期中の価格低下と円高による売上目減りが響き、前年同期比 8.9%の減収となりました。NON-CRT用ガラスについては、液晶ディスプレイ（LCD）、プラズマディスプレイ（PDP）など FPD 関連市場の拡大に対応するべく生産・供給能力の拡充に努めてきた結果、前年同期比 46.7%増と伸長しました。

その他ガラス部門の売上高は、47,383 百万円（同 8.7%増）となりました。ガラスファイバの売上は自動車関連用途を中心に堅調に推移し前年同期比 3.7%増、建築・耐熱・照明薬事用その他の売上は調理器トッププレート用など耐熱ガラスを中心に同 11.9%増と、それぞれ増加しました。

損益面では、売上の増加、各事業部門における生産性改善や費用削減の効果に加え、為替差損の縮小など営業外損益の改善が寄与し、経常利益は 34,675 百万円（同 44.3%増）となりました。その反面、米国子会社の生産停止に伴って事業整理損失 34,571 百万円が発生した結果、当第 3 四半期純利益は 4,912 百万円（同 37.5%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	506,150	213,695	42.2	1,339.52
16年3月期第3四半期	510,560	208,449	40.8	1,306.19
(参考)16年3月期	514,690	208,247	40.5	1,304.04

(注) 当社は、平成17年3月10日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定です。株式分割が平成16年3月期期首に行われたと仮定して算出した1株当たり株主資本は次のとおりです。

17年3月期第3四半期 669.76円 16年3月期第3四半期 653.10円 16年3月期 652.02円

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	46,121	43,965	10,585	81,661
16年3月期第3四半期	26,391	13,624	12,806	87,160
(参考)16年3月期	53,396	32,477	5,614	89,291

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期（平成16年4月1日～平成16年12月31日）の営業活動によって得られたキャッシュフローは、46,121百万円となりました。これは主に、米国子会社の生産停止に伴う事業整理損失の計上などにより税金等調整前四半期純利益は1,388百万円に止まったものの、事業整理損失のうち25,341百万円は固定資産減損損失等で減価償却費と同じく支出を伴わない非資金項目であることによるものであり、前年同期と比べ、税金等調整前四半期純利益が大きく減少したものの、非資金項目が増加したほか、たな卸資産が減少し仕入れ債務が増加したことなどにより19,730百万円増加しました。

投資活動に使用したキャッシュフローは43,965百万円で、前年同期と比べ30,341百万円増加しました。これは主に、FPD用ガラスの生産能力の拡充を中心とする固定資産の取得によるものです。

財務活動に使用したキャッシュフローは10,585百万円となりました。これは主に長短借入金の減少によるものです。前年同期は設備投資資金等に充てるために普通社債200億円を発行、有利子負債の削減については一時繰り延べしましたが、当期は第二次有利子負債削減3ヵ年計画（3ヵ年間で600億円削減）の最終年度に当たり同計画の遂行を期しています。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末より7,629百万円減少し、81,661百万円となりました。

(参考) 四半期個別経営成績等の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（個別）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	168,040	3.7	29,253	21.7	33,205	44.2	4,184	-
16年3月期第3四半期	162,000	-	24,030	-	23,022	-	14,460	-
(参考)16年3月期	217,735		33,199		32,378		11,058	

(2) 財政状態（個別）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	401,931	163,160	40.6	1,022.75
16年3月期第3四半期	414,667	172,189	41.5	1,078.98
(参考)16年3月期	420,348	170,011	40.4	1,064.78

(注) 当社は、平成17年3月10日付をもって普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施する予定です。株式分割が平成16年3月期期首に行われたと仮定して算出した1株当たり株主資本は次のとおりです。

17年3月期第3四半期 511.38円 16年3月期第3四半期 539.49円 16年3月期 532.39円

3. 平成 17 年 3 月期の連結業績予想（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	310,000	46,000	11,000

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） 34 円 48 銭

（注）当社は、平成 17 年 3 月 10 日付をもって普通株式 1 株につき 2 株の割合で株式分割を実施する予定であり、1 株当たり予想当期純利益（通期）は株式分割後の株式数により算出しています。なお、株式分割前の株式数により算出した 1 株当たり予想当期純利益（通期）は 68.95 円です。

【業績予想に関する定性的情報等】

期末にかけてはデジタル家電分野が調整局面にあるほか、為替相場や原燃料価格の動向も不透明な状況にあるものの、液晶用ガラスや耐熱ガラス等については当面好調な販売が続くものと見込まれます。加えて、当期中の計上を見込んでいた米国 CRT 用ガラス事業子会社の生産活動停止に伴う特別損失の一部が来期にずれこむこと、および新たに発生が見込まれる投資有価証券売却益を織り込み、平成 16 年 10 月 28 日の中間決算発表時に公表した業績予想を上記のとおり修正いたします。

なお、個別業績予想についても同様の業況下であり、上述の投資有価証券売却益の発生を織り込み、平成 16 年 10 月 28 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

（参考）平成 17 年 3 月期の個別業績予想（平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1 株 当 た り 年 間 配 当	
				期 末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	220,000	40,000	2,000	3.50	9.50

（注） 株式分割前の基準で換算した場合、1 株当たり年間配当は 13 円(中間 6 円、期末 7 円)となります。
以 上

（業績予想に関する留意事項）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える要素としては、日本、欧米及びアジアを中心とした当社の主要市場における経済情勢及び貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場の大幅な変動、ドル、ユーロなど対円為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化などが含まれますが、これ以外にもさまざまな要素がありえます。

4. (要約)連結財務諸表等

(1) 連結貸借対照表

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (16.12.31現在)		前 期 (16.3.31現在)		増 減		前第3四半期 (15.12.31現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
.流動資産								
1. 現金及び預金	81,661		89,391		7,730		87,270	
2. 受取手形及び売掛金	85,674		82,752		2,922		80,176	
3. たな卸資産	47,974		52,653		4,679		61,506	
4. その他	18,407		12,477		5,930		12,673	
流動資産合計	233,718	46.2	237,274	46.1	3,556	1.5	241,627	47.3
.固定資産								
1. 有形固定資産	238,936		243,816		4,880		236,821	
2. 無形固定資産	2,380		2,991		611		3,405	
3. 投資その他の資産	31,114		30,608		506		28,705	
固定資産合計	272,431	53.8	277,416	53.9	4,985	1.8	268,933	52.7
資産合計	506,150	100.0	514,690	100.0	8,540	1.7	510,560	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (16.12.31現在)		前 期 (16.3.31現在)		増 減		前第3四半期 (15.12.31現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%		%
. 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	48,206		39,833		8,373		31,985	
2. 短期借入金	74,970		78,538		3,568		87,698	
3. 社債(1年以内償還)	20,000		-		20,000		-	
4. その他	30,382		54,827		24,445		46,615	
流動負債合計	173,558	34.3	173,199	33.7	359	0.2	166,299	32.6
. 固定負債								
1. 社債	40,000		60,000		20,000		60,000	
2. 長期借入金	20,385		24,164		3,779		22,342	
3. 退職給付引当金	9,931		9,183		748		9,570	
4. 役員退職慰労引当金	429		486		57		480	
5. 特別修繕引当金	15,561		16,643		1,082		17,240	
6. その他	16,369		7,534		8,835		10,322	
固定負債合計	102,676	20.3	118,013	22.9	15,337	13.0	119,956	23.5
負債合計	276,235	54.6	291,212	56.6	14,977	5.1	286,256	56.1
(少数株主持分)								
少数株主持分	16,219	3.2	15,230	2.9	989	6.5	15,854	3.1
(資本の部)								
. 資本金	18,385	3.6	18,385	3.6	-	-	18,385	3.6
. 資本剰余金	20,118	4.0	20,116	3.9	2	0.0	20,115	3.9
. 利益剰余金	175,541	34.7	172,691	33.6	2,850	1.7	171,957	33.7
. その他有価証券評価差額金	3,775	0.7	4,316	0.8	541	12.5	3,072	0.6
. 為替換算調整勘定	3,746	0.7	6,999	1.4	3,253	46.5	4,839	1.0
. 自己株式	378	0.1	262	0.0	116	44.3	242	0.0
資本合計	213,695	42.2	208,247	40.5	5,448	2.6	208,449	40.8
負債、少数株主持分 及び資本合計	506,150	100.0	514,690	100.0	8,540	1.7	510,560	100.0

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 連結損益計算書

(単位 百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (16/4~16/12)		前第3四半期 (15/4~15/12)		増 減		前 期 (15/4~16/3)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	比率	金 額	百分比
. 売上高	236,442	100.0	217,099	100.0	19,343	8.9	297,306	100.0
. 売上原価	171,318	72.5	159,490	73.5	11,828	7.4	225,402	75.8
売上総利益	65,124	27.5	57,608	26.5	7,516	13.0	71,904	24.2
. 販売費及び一般管理費	28,246	11.9	28,591	13.1	345	1.2	38,085	12.8
営業利益	36,877	15.6	29,017	13.4	7,860	27.1	33,818	11.4
. 営業外収益	2,383	1.0	1,467	0.7	916	62.4	2,397	0.8
. 営業外費用	4,584	1.9	6,456	3.0	1,872	29.0	7,891	2.7
経常利益	34,675	14.7	24,028	11.1	10,647	44.3	28,324	9.5
. 特別利益	3,800	1.6	6,268	2.9	2,468	39.4	7,946	2.7
. 特別損失	37,088	15.7	12,680	5.8	24,408	192.5	14,850	5.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,388	0.6	17,616	8.2	16,228	92.1	21,420	7.2
法人税、住民税及び事業税	3,993	1.7	9,316	4.3	13,309	142.9	12,113	4.1
少数株主利益	469	0.2	443	0.3	26	5.9	739	0.2
四半期(当期)純利益	4,912	2.1	7,857	3.6	2,945	37.5	8,567	2.9

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

(3) 連結キャッシュ・フロ - 計算書

(単位 百万円)

科 目	期 別	当第3四半期 (16/4～16/12)	前第3四半期 (15/4～15/12)	前 期 (15/4～16/3)
. 営業活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益		1,388	17,616	21,420
2. 減価償却費		22,656	22,831	31,177
3. 売上債権の増加額()		1,629	2,169	5,857
4. たな卸資産の増加額()又は減少額		5,519	3,852	4,378
5. 仕入債務の増加額又は減少額()		6,817	1,804	7,974
6. その他		11,368	6,230	5,696
営業活動によるキャッシュ・フロ -		46,121	26,391	53,396
. 投資活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 定期預金の純増加額		1,099	63	50
2. 有価証券の増加額()又は減少額		1	5,801	6,501
3. 固定資産の取得による支出		45,491	20,044	39,213
4. その他		2,627	681	285
投資活動によるキャッシュ・フロ -		43,965	13,624	32,477
. 財務活動によるキャッシュ・フロ -				
1. 短期借入金の純増加額又は純減少額()		1,013	471	3,751
2. 長期借入金及び社債の純増加額又は純減少額()		7,250	13,315	10,446
3. 配当金の支払額		1,863	1,919	1,995
4. その他		458	937	914
財務活動によるキャッシュ・フロ -		10,585	12,806	5,614
. 現金及び現金同等物に係る換算差額		800	750	418
. 現金及び現金同等物の増加額又は純減少額()		7,629	24,822	26,952
. 現金及び現金同等物の期首残高		89,291	62,338	62,338
. 現金及び現金同等物の期末残高		81,661	87,160	89,291

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

【四半期財務情報の作成等に係る事項】

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無

- ・特別修繕引当金.....ガラス溶解炉の定期修繕に係る費用の当下半期における繰入見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・減価償却費.....減価償却費の年間見積額を期間に基づいて配分しています。
- ・法人税、住民税及び事業税.....四半期損益計算書の税引前当期純利益に、年間予測税率を乗じた税金費用を未払法人税等として計上しています。

5. セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

当社グループの事業は、「ガラス事業」と「その他」に区分できますが、当第3四半期、前第3四半期及び前期ともに全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める「ガラス事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

(2)所在地別セグメント情報

当第3四半期(16/4~16/12)

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	115,560	25,717	81,082	14,081	236,442		236,442
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	57,289	522	4,301	133	62,246	(62,246)	
計	172,850	26,239	85,384	14,215	298,689	(62,246)	236,442
営 業 費 用	140,840	31,704	76,854	13,270	262,670	(63,105)	199,564
営業利益又は営業損失()	32,009	5,465	8,530	944	36,018	858	36,877

前第3四半期(15/4~15/12)

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	129,619	32,105	41,677	13,696	217,099		217,099
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	36,635	603	7,835	832	45,906	(45,906)	
計	166,255	32,708	49,512	14,529	263,005	(45,906)	217,099
営 業 費 用	140,008	37,563	43,202	13,713	234,488	(46,406)	188,082
営業利益又は営業損失()	26,246	4,855	6,310	815	28,517	499	29,017

前期（15/4～16/3）

	日 本	アメリカ	アジア	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	174,455	42,690	61,904	18,255	297,306		297,306
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	49,154	792	8,491	1,174	59,612	(59,612)	
計	223,610	43,482	70,395	19,430	356,919	(59,612)	297,306
営 業 費 用	187,188	54,829	63,326	18,569	323,913	(60,425)	263,487
営業利益又は営業損失（ ）	36,422	11,346	7,069	860	33,006	812	33,818

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。

3. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) ア メ リ カ.....米国、メキシコ

(2) ア ジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾

(3) ヨーロッパ.....英国

(3) 海外売上高

当第3四半期（16/4～16/12）

	アメリカ	ア ジ ア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海 外 売 上 高	百万円 27,218	百万円 108,535	百万円 23,269	百万円 838	百万円 159,862
連 結 売 上 高					百万円 236,442
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 11.5	% 45.9	% 9.8	% 0.4	% 67.6

前第3四半期（15/4～15/12）

	アメリカ	ア ジ ア	ヨーロッパ	そ の 他	計
海 外 売 上 高	百万円 32,944	百万円 89,030	百万円 21,904	百万円 667	百万円 144,547
連 結 売 上 高					百万円 217,099
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 15.2	% 41.0	% 10.1	% 0.3	% 66.6

前期 (15 / 4 ~ 16 / 3)

	アメリカ	ア ジ ア	ヨーロッパ	その他の地域	計
海外売上高	百万円 43,702	百万円 124,462	百万円 29,642	百万円 1,075	百万円 198,881
連結売上高					百万円 297,306
連結売上高に占める 海外売上高の割合	% 14.7	% 41.9	% 10.0	% 0.3	% 66.9

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっています。
 3. 各区分に属する主な国又は地域
 (1)ア メ リ カ.....米国、カナダ、メキシコ、ブラジルなど
 (2)ア ジ ア.....マレーシア、インドネシア、中国、韓国、台湾など
 (3)ヨ ー ロ ッ パ.....英国、ドイツ、オーストリアなど
 (4)その他の地域.....オーストラリアなど
 4. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高です。

6. 販売の状況

セグメント	部門	区 分	当第3四半期 (16/4~16/12)		前第3四半期 (15/4~15/12)		増 減		前 期 (15/4~16/3)	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	比率	金 額	構成比
ガラス事業	情報・通信関連部門	CRT(ブラウン管)用ガラス	百万円 105,678	% 44.7	百万円 115,995	% 53.4	百万円 10,317	% 8.9	百万円 153,356	% 51.6
		NON-CRT用ガラス(平面ディスプレイ用及び光・電子デバイス用ガラス)	82,413	34.9	56,196	25.9	26,217	46.7	83,235	28.0
		計	188,092	79.6	172,191	79.3	15,901	9.2	236,592	79.6
	その他部門	ガラスファイバ	17,858	7.5	17,225	7.9	633	3.7	23,280	7.8
		建築・耐熱・照明薬事用その他	29,524	12.5	26,375	12.2	3,149	11.9	35,670	12.0
		計	47,383	20.0	43,601	20.1	3,782	8.7	58,950	19.8
	ガラス事業計		235,475	99.6	215,792	99.4	19,683	9.1	295,542	99.4
その他		966	0.4	1,306	0.6	340	26.0	1,763	0.6	
合 計		236,442	100	217,099	100	19,343	8.9	297,306	100	

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。
 2. 上記の金額はセグメント間取引の相殺消去後の数値です。

7. 重要な後発事象

平成16年10月7日、ニッポン・エレクトリック・ガラス・机材 Inc. がCRT用ガラスの加工業務を委託している同社100%出資子会社ニッポン・エレクトリック・ガラス・メキシコ S.A. de C.V. において火災が発生し、工場棟(10,098㎡)が全焼、同棟内の製品・半製品、機械設備等を焼失したため、同子会社は操業を停止しています。これら焼失した資産の帳簿価額は合計約13百万米ドルです。現在、保険金額について保険会社にて査定中ですが、保険による一部填補も見込まれることから、業績への大きな影響はないと見込んでいます。